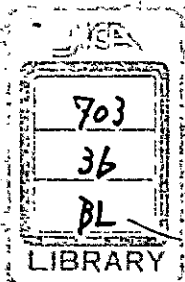


海外移住事業団ベレーン支部ガイド

(昭和48年7月)



国際協力事業団	
受入 月日 '85. 3. 27	703
登録No. 11321	36
	BL

業務資料

海外移住事業団ベレーン支部ガイド

ベレーン支部 (昭和48年7月)

(現地名称) ^{ジマミツフ}JAMIC - Imigração e Colonização Ltda
^{ジエリス}JEMIS - Assistência Financeira SA
 (所在地) ^{ルア キンボデノベンプロ}RUA 15 de Novembro Nº 226 Belém Pará
^{エドフィシオ}Edifício Chamie 7º Sala 701~714 (7階)
 (手紙) Caixa Postal Nº 421 Belém Pará Brasil
 (電話) 22-00-56 22-02-44 22-01-18
 (電略) T JUTIGYODAN BELÉM - PARÁ - BRASIL

マナウス支所

(現地名称) JAMIC - Imigração e Colonização Ltda
 Agência em Manaus
 (所在地) ~~Rua Manoel de Medeiros~~ Manaus Amazonas
 Av. 7 de Setembro nº 1325 BRASIL
 (手紙) Caixa Postal Nº 410 Manaus Amazonas Brasil
 (電話) 23-694

カ2トメアス事業所

(現地名称) JAMIC - Agência em N. Col. de Daini Tomé - Açú
 (所在地) Município de Tomé - Açú Pará Brasil
 (手紙) ベレーン支部兼付

カ2トメアス試験場

(現地名称) JAMIC - Campo Experimental de N. Col. Daini
 TOMÉ - Açú
 (所在地) カ2トメアス事業所と同じ
 (手紙) ベレーン支部兼付

(参考)

東京本部

東京都新宿区本郷町 8-2 (住友生命四ッ谷ビル内)

〒160 TEL東京(03) 359-8281(代)

JICA LIBRARY



1024727C8J

目次

1. ブラジルにおけるアマゾンの位置
2. アマゾン邦入移住の足跡
3. アマゾン邦入移住の形態
4. アマゾン邦入の分布と発展
5. ベレーン支部業務のあらまし
6. アマゾン邦入に対する支部の提言
7. 邦入と関連ある旧国行政組織のあらまし
8. アマゾンの邦入主要民間団体・進出企業名
9. 特に関係ある機関のアドレス等

1. ブラジルにおけるアマゾンの位置

アマゾン地域(日本4倍)(国土の約59%)
 北緯5・1度(伯国総面積851万KM²)
 南緯13・5度(アマゾン地域505万KM²)
 (日本37万KM²)
 西経40・5~74.9度
 リオベレーン間:2,490KM
 ベレーン-マナウス間:1,400KM
 (東京-下関と同じ)
 ③(1)ブラジル全土は日本の約22倍
 ③(2)住民の大部分(96-97%)はカリリ
 ック教徒

③3. 教育制度
 小学校6年制
 中学校3年制
 高校3年制
 大学4-6年

地熱:ギアナ山系・アンデス山脈、ブラジル中央高原地に囲まれた盆地
 アマゾン河本流 5,570KM(東京-シンガポールと同じ)
 アマゾン河全河川 40,094KM

気候:赤道の南側にまたがる高温多湿の熱帯、ベレーンの場合年平均
 温度27℃湿度88%・雨量平均238ミリ、7-11月乾期、12-6月雨季
 人口:約800万(1973年推定)人口密度1KM²当り1.6人強

主要都市：ベレーン市：64.3万人（パラ州都）1616年創設。

マナウス市：31.4万人（アマゾン州都・自由港）

サンルイス市：27万人（マラニョン州都）---人口は1970年センサス

主要産物 マンジョカ、フィジオン、胡椒、パラ系天然ゴム、ババスマシ、ジューク麻、マルバ麻、米、タバコ、パルミット、棉花、サトウキビ、グアラナ、果実、野菜、牛肉、干菜、動物皮、鶏、鶏卵、魚、エビ、木材、合板、マンガン鉱、鉄鉱石。（森林開拓の進んでいるパラ州の産物が多く、他州は今後の前途に大きな期待がもたれている。）なおマナウスには製油所、製鉄所の他、自由港の恩恵を利用した企業進出が活発となっている。

2. アマゾン邦人移住の足跡

1905年頃（明治38年）ペルー移住の邦人がアマゾンにオーケー印丁。

1926年（大正15年）駐伯国大使アマゾン視察。同じく鐘紡、福原調査団調査する。

1929年（昭和4年）南米拓殖（株）現地法人、ベレーンに設立。同社のアカラ殖民セオー種43家族189名入植。その後1937年（昭和12年）まで21回352家族（2,104名）入植。
*アカラとはのちのトノアスのこと。

1930年（昭和5年）グイラアマゾン上塚前代のアマゾン工業研究所設立。マウエスにアマゾン興業（株）設立。オー一回7家族50名入植。オー二回入植で中止。

1931年（昭和6年）①注意アカラ野系組合結成。

②アマゾン開拓青年団47名モンテアレグレに入植。

③アマゾン工業研究所引受けのオー一回高年生43名ジューク栽培のためオー二回まで410名に及ぶ。
入植

④山田義雄氏7名の青年を幸い、オーレンに入植。

1932年（昭和7年）マウエスに崎山比佐衛校長の海外植民学校南米分校設立。

1933年（昭和8年）南洋産ビメンタ苗、シンガポールから導入。

1934年（昭和9年）ベレーン領事館開設。

1942年（昭和17年）の日伯国交断絶まで多くの宏覚者の事業は所轄の成長をみながったし、国交断絶により殆んど氷河に帰した。

しかし、その足跡は後進者に大きな指針を与え「戦後」に発光定めた。

（戦後）

1949年（昭和24年）トノアス一産組公認となる。（前年アカラ産組）

1951年（昭和26年）伯国政府から5,000家族の導入許可。

1953年（昭和28年）移住条例
①オー一回ジューク栽培17家族（54名）入植。
②トノアス産同産家族オー一回29家族（181名）入植。
その他、モンテアレグレ、ベラゴスタ等入植はじまる。

1954年（昭和29年）いわゆる辻掃定（5,000家族導入）締結される。

1959年（昭和34年）汎アマゾン日伯協会設立される。

1962年（昭和37年）オー二トノアス移住地入植はじまる。

1965年（昭和40年）アマゾン日本移民後援協会設立される。

1966年（昭和41年）北伯雇用農・移住制度化される。

因みに当支部は、1956年（昭和31年）設置の日本海外協会連合会アマゾン支部及び同年設置の、日本海外移民振興（株）ベレーン支店の業務を1963年（昭和38年）承継し現任に至っている。

3. アマゾン邦人移住の形態

1) 自営農拓農業移住

JAMIC直営のオー二トノアス移住地が、ブラジル政府あるいは州府が創設した入植地に自営農として入植した邦人。（約1,400戸約7,000人）

2) 北伯雇用農移住（家族移住・単身移住）

1966年（昭和41年）から制度化されたトノアス・ベレーン近郊、アウス近郊等の優良農家に入り、4年前後で自営農として独立する。

（1972年度末、151名を輸入）

3) 技術移住

ベレーン市を中心としたアマゾン地域には日系企業も少なく従って技術移住者は少数だがアマゾン開発の進行に伴い、日系企業の進出、技術移住者の移住も増加しつつある。今後に期待される。

4. アマゾン邦入の分布と発展

州名	地区名	形態	戸数	人員	戦後移住者の戸数	人員	主要作物
パラ州	オ1トメアス	州政府	385	1925	305	1525	胡椒、加ナ
"	オ2トメアス	JAMIC	101	606	101	606	雑作等
"	ベレン近郊	自然集団	416	1817	380	1600	ココヤシ、養蚕
"	アマラ	州政府	37	213	37	213	"
"	グアマ	INCRA	58	292	58	292	ココヤシ
"	モンテアレ	INCRA	19	116	17	102	牧畜
"	ワンタレーン	自然集団	20	100	19	97	茶、鶏
"	アルタミラ	INCRA	20	100	20	100	"
アマパー州	カンポベルデ	州政府	29	196	29	196	"
	マカパ市近郊	"					"
マラニオン	ムルティロサ	"	30	174	28	163	"
アマソナス	ベラビスタ	INCRA	37	204	36	198	ココヤシ
"	エフゼニオ	州政府	47	265	45	257	"
	サールス	"					"
ロンドニア	13テ	"	28	147	28	147	ココヤシ
	セザンブロ	"					養蚕
アクリ州	ネテリー	"	7	34	7	34	雑作
	(オブランコ)	"					"
ローライマ州	ボリススタ近郊	自然集団	7	39	7	39	"
アマゾン中流	アンケル、パマリ	"	125	625	61	363	牧畜、加ナ
	ンチンス、グアラ	"					"
	ミルマウエス	"					"
その他	ベレン市内マウス	"	250	1250	230	1150	会社員、工業
	市内、その他	"					その他
計			1,616	8,103	1,400	7,082	

(邦入の移動傾向)

リ、トランス・アマゾン建設に伴い、その沿線、特にアルタミラに管外及び管内からの邦人入植が増加しつつある。

(例) 47年11月7日現在のアルタミラの邦人26戸 - 約100人のうち以前より居住1戸、ベレン近郊より9戸、トメアスより7戸、前伯より3戸。

2) ピモンタ病害の問題もあり、管内では耕地転換を行なう農家が最近増加の傾向にある。特に日系農家の大集団であるオ1トメアス一地域ではオ2トメアス、ベレン近郊などへの転住が、46年以降より顕行化している。

また、パイマ方面(イッペラ)管外に集団転住した例もある。

3) その他、アマパー直轄州、マラニオン州等の奥地在任農家にあつては転住資金の都合次第で、当該地域の都市近郊等に転住する態勢の模様。(タイアノ植民地の1戸は近く転住予定)

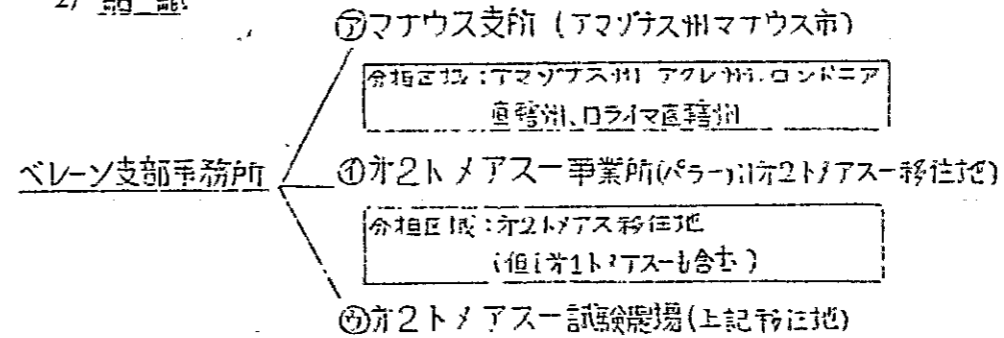
4) アマゾン地域の邦入は胡椒の適地を求めて入植また転住し、さらに一般的傾向として都市近郊に集中しつつある。

5. ベレーン支部業務のあらまし

1) ベレーン支部の業務地域

パラ州、アマソナス州、アクレ州、ロンドニア直轄州、マラニオン州、ローライマ直轄州、アマパ直轄州、ゴマス州のうち、サンパウロ支部管轄地以外の地域、ピアウイ州。

2) 組織



3) 主要業務

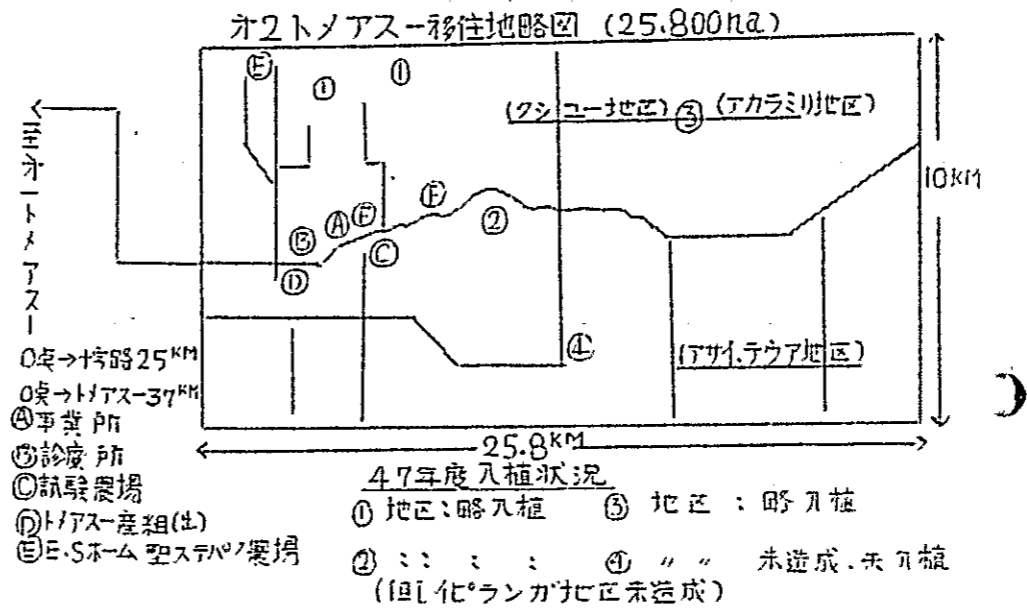
① 交付金業務の主なもの

② 移住業務の調査統計: 土地調査、雇用農実態調査、農家経営調査、市場調査など

- ⑤ 訓練講習：青年移住者訓練講習（既に13回実施）
 - ⑥ 移住者受入業務：受入事務全般その他移住者引手まで。
 - ⑦ 移住者の援助、指導業務：営農普及（農場運営、胡椒病害対策、営農通信、講習会など）医療衛生対策（オ2トメアスー直営診療所運営、特約医各地設置、マラリア対策、予防衛生普及、医師看護婦育成、アマゾン各地巡回診療など）教育対策（教師謝金助成、設備教材助成、中、高校生育英助成、青少年教育など）生活改善普及指導（アマゾン各地普及指導、慰問図書など）治安対策（治安謝金助成その他）自治体育成（各地邦入移住地の自治体活動助成）農協育成（邦入農協への助成）
 - ⑧ 一般業務運営：業務運営の管理業務（視察者の便宜供与も含む）
広報相談：あっせん等広汎な業務
- 以上の交付金業務に必要な行器、備品、機械装置、車輛具、各種施設等を逐次整備充実しつゝある。

④ 出資金業務の主なもの

- ① 入植地業務：オ2トメアスー移住地の購入、造成（地区割、道路、橋梁、暗渠工事ほか移住地保全管理）分譲業務。以上に必要な行器備品、機械装置、車輛運搬具も整備しつゝある。因みに昭和47年度末の分譲は、造成済303ロット、分譲済264ロット、残39ロット（病虫害防止林40ロット含む）
- ② 1ロット：標準25ha内地分譲23万円一括払、^{一括払}現地分譲23万円相当額分割払、頭金1割以上4年一括5年々賦利息12%。



⑥ 融資業務 --- 大別すると次の内容である。

① 農業融資 --- (個人、団体の別がある。)

雇用農など独立後助(土地購入など)	} (個人) 短期(1.5年以内) 30万円相当
不振農家営農再建対策	
長期営農改善資金 (機械、運物、施設、永年休植付)	} 長期(1.5年以上 8年まで) (団体) 出資者数を宗 但し500万円限
組合育成後助(団体運転、設備)	
一般短期営農資金	

② 小工業融資(短期1年、長期3年の別がある。)

180万円相当、乃ち一般小工業、特別工業貸付にわがれる。

③ 更生資金(更生、生活、住宅、療養、災害援護資金などがある。)

最高50万円相当、乃ちお利息3%、最高8年まで

以上のとおりで①及び②は年利12%、③については利息の外監督料2%

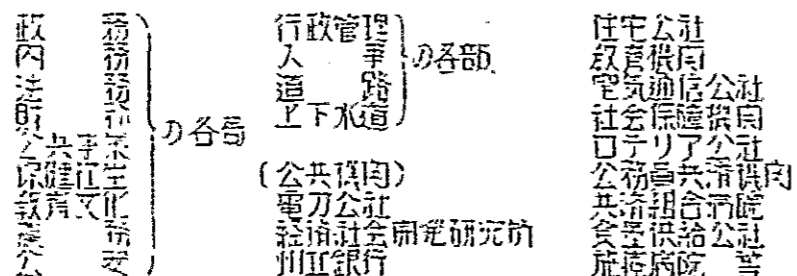
6. アマゾン開発に対する支那の提言

- ① 1966年(昭和41年)政府は、アマゾン開発の実施機関として、アマゾン開発庁(SUDAM)を設置、地域開発の基盤整備と産業の育成を目標としトランス・アマゾン道路建設をはじめアマゾン北岸大横断道路等を積極的に各種の開発戦略を展開、今日極めて早いテンポで計画を実施中、亦、管内各州政府もこれに呼応、極めて意欲的に開発に取り組んでいる。
- ② 支那としても大きく変革せんとするアマゾン地域に幅広い視野をもって地域開発に貢献し得る施策(例えば熱帯農産物設置など)を早急に実施すべきと考える。
- ③ 特に世界のあつちの国との協調を展はくして一國の社会がなりたつ、ない本格的に国際化時代に、海外移住の意義が国際協力として、重要視されている今日、アマゾンは国際協力の場として最も可能性豊かな意義のあるところであることを強調してまいらばい。

7. 邦人と関係ある他国行政組織のあつち

- 1) 自治州: パラー、アマゾナス、アクレ、マラニョン、ピアウイ、の五州、3权分立(立法 司法、行政)に広汎な自治権を有する。
- 立法… 州議会、議員は比例代表制直接投票、任期4年。
- 司法… 高裁及び 下級裁判官による。
- 行政… 州知事、任期4年、州議会に副知事投票 筆跡多数制、部、市町も上記に準じ議員 首長が選出される。

(行政府)



2). 連邦直轄州: アマパ、ロライマ、ロンドニアの3直轄州(直轄州は連邦政府の任命する知事が行なう。

立法… 部 市町議会の併。

司法… 自治州と同様1単位の制度のみ。

8. アマゾンの邦人主要民間団体・進出企業名(順不同)

(在ベレーン市及び近郊)

(トメアス一部)

- 三井物産ベレーン支店
- 東洋ベレーン出張所
- 北伯漁業会社(日清系)
- 永大ブラジル会社
- ブラジル銀行
- パラ産業協同組合
- 汎アマゾン日伯協会
(下部組織として各地に日本人会支部がある)
- アマゾン日本移民保護協会
(下部組織として各地に支部がある)

- ブラジル高砂(有)
- トメアス産業協同組合
- トメアス文化協会

(その他)
モンテアレグレ農協

(マナウス)
マナウス日伯文化協会
早川隆夫
エフイゼニオ・ワレス奨励

9. 特に関係ある機関のアドレス等

1). 在ベレーン日本国総領事館、

(所在地) TRAV. Frutuoso Guimarães, 289 BELÉM PARÁ.
(手 紙) Caixa Postal N° 219, Belém, Pará. (TEL) 22-5047.

2). 汎アマゾン日伯協会

(所在地) TRAV. 9 de Janeiro, 1267 BELÉM PARÁ.
(手 紙) Caixa Postal N° 459, Belém Pará. (TEL) 22-7718.

3). アマゾン日本移民保護協会

(所在地)(手紙) 日伯協会と同じ (TEL) 22-0836.

4). 在マナウス領事館. (TEL) 22-000. 23-040.

(所在地) Rua Lima Bacuri, 255 Manaus Amazonas
(手紙) Caixa Postal n° 307. Amazonas

「ロメモ・アマゾンとは」スペインの征服者が、ペルーからベレーンまで侵入の途次強弓をもちて戦う長髪族に擋まされた。このためヨーロッパの伝説にあるアマゾンと信じ地帯を女人国(アマゾン)と噂した。アマゾンの植物は極めて多いが、動物は哺乳動物はほとんど、鳥類を除き、大型の種類は現在多くなく、一般に考えられる猿猴等類の類はほとんど全くない。

